2019年3月号

てくのクテ

コンピューターウイルスはマルウェアの一種

■マルウェアとは

コンピューターに何らかの損害を与えるプログラム（マルウェア）の一つで、簡略的にウイルスと呼ばれることもあります。プログラムやデータファイルに混入・潜伏したウイルスは、特定の条件でコンピューターへ感染し、他のコンピューターへも拡散していきます。ウイルスは、メールやエクセルなどさまざまなファイルに潜伏し、これらを使用したり送信したりすることで、被害は広範囲に拡大します。表面上はコンピューターに変化が見られず、被害者が感染に気付かず拡散してしまうこともあります。このような損害を出させるため、意図的に作られたソフトウェアやコード全体をマルウェアといいます。

■マルウェアの種類

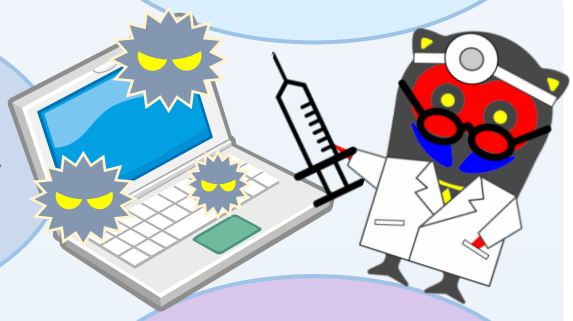
ウイルス
単体では存在できず、ファイルに寄生して感染し増殖していきます

ワーム
単体で存在し、自ら増殖してファイルに感染していきます

トロイの木馬
偽装してパソコンに潜伏して、しばらくすると害のある行動が始まります
自己増殖はしません

スパイウェア
感染したパソコンの内部情報を外部に勝手に送信します

バックドア
攻撃者が侵入して仕掛け、再度侵入のための裏口を開けます



ランサムウェア
パソコンにアクセス制限をかかり、解除するのに身代金を要求される

キーロガー
ユーザのキーボード操作をそのまま外部に送信します

アドウェア
ユーザーが望まないのに勝手に広告を表示します

『てくのクテ』は、知っている方知らない方を問わず、ＩＴに関する色々な疑問？？？や、テクノ産業から皆さまにお伝えしたいこと等を、配信したいと考えております。

2019年3月　テクノカレンダー

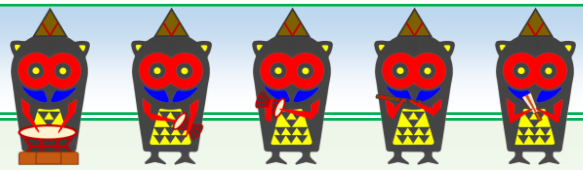
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

♪明かりをつけましょ♬って
感じで日が伸びてきたてくのぉ♪
♬お花をあげましょ♪って
感じだけど、まだ花咲かないてくのぉ♪
♬５～人ばやし(^^♪って
感じで裏面でやってみたてくのぉ♪
おまけって感じで
はやくこいこい♪？って感じで？
っん！間違ったてくのぉ♪
春よ♪こい♬だった
てくのぉぉぉ♪

-お問合せ先-
TEL 0287-62-6010 FAX 0287-62-8998
E-mail：techno@tecowl.co.jp

- 那須高原のＩＴ工房 -
株式会社 テクノ産業
〒325-0033 栃木県那須塩原市埼玉371-8
URL：http://www.tecowl.co.jp/

マルウェアの感染の兆候



■マルウェア感染の主な経路

マルウェアは、ネットワークやコンピュータや記録装置媒体のあらゆる環境に潜んで、感染の機会をうかがっています。

●メールによる感染

メールの添付ファイルからマルウェア感染する場合があります。マルウェアが埋め込まれるファイルには、マイクロソフト社のOfficeアプリケーション（Word、Excelなど）やpdf形式のファイル、実行形式のプログラム（拡張子が.exe など）が、多く使われます。 メール本文がhtml形式で書かれたメールでは、自動で動作するActiveXなどのスクリプトが埋め込まれ、プレビューするだけでも感染する場合があります。

● Webによる感染

Webサイトの閲覧によりマルウェア感染する場合があります。これは、Webサイトのコンテンツ（図、写真、音楽）に仕掛けられたプログラムが勝手にパソコン内に侵入することによります。また、ダウンロードしたプログラムにマルウェアが埋め込まれている場合があります。 また、Webページを閲覧するWebブラウザには、ぜい弱性が潜んでいて、リモートからの悪意ある操作を許してしまう場合があります。

●ファイル共有ソフトからの感染

インターネットを利用して不特定多数のコンピュータ間でファイルの共有や交換を行うソフト(Winny、Shareなど)があります。この機能を利用して感染を広げるマルウェアがあります。ファイル共有ソフトでやり取りされるファイルにはそのようなマルウェアに感染しているものが多く、ファイル共有ソフトを利用している場合、マルウェア感染の危険は極めて大きくなります。

● ＵＳＢメモリからの感染

USBをパソコンに接続したときに自動的にプログラムを実行する機能があり、それを利用して感染するマルウェアがあります。このマルウェアは、パソコンに挿入された別のUSBメモリに自身を潜ませるので、一度感染すると、他のUSBメモリを介して他のパソコンやUSBメモリに感染を広げていきます。

● CD、DVD、フロッピーディスクからの感染

雑誌の付録、出所不明なCD、DVD、フロッピーディスクからも、マルウェアに感染することがあります。USBメモリ感染型マルウェアと同様の感染方式を用いるものもあり、OSの自動実行機能をオンにしていると感染の危険は大きくなります。

https://www.jnsa.org/ikusei/03/08-01.html より

■マルウェアの症状

パソコンがマルウェアに感染されていると動作が重くなったり、フリーズしたり、いきなりシャットダウンしたりします。これらの症状はマルウェアがCPUやメモリを消費しているために起こります。そのほかにもWebサイトを閲覧中にいきなりポップアップがでたり、まったく違うWebサイトに誘導されたり場合によってはセキュリティソフトでも対応できない場合があります。

■マルウェアに感染してしまったら・・

マルウェアに感染されてしまったら、ネットワーク接続を遮断します。また、コントロールパネルから身に覚えのないソフトを削除する方法があります。マルウェアによっては完全に削除できない場合もあります。この場合、パソコンの初期化をする必要がありますので詳しくわからない場合はお問合せください。

■セキュリティソフトで対策

セキュリティソフトを導入してマルウェア対策を万全にしておきましょう。
セキュリティソフトには無料のものから有料のものまでたくさんのものがあります。無料版は機能制限や広告が表示されてしまいますので有料版をお勧めしております。
セキュリティソフトにはウイルスバスター、ノートンセキュリティ、マカフィーリブセー、カスペルスキーセキュリティ、NODアンチウイルス等たくさんありますが比較してもそれほど違いがありません。
その中で当社でおすすめしているのが、NOD32アンチウイルスです。
10年以上の導入実績があり、ウイルスソフトの中でも動作が軽く、マルウェアの検知率が非常に高いのが特徴です。